

デーリー東北

2022年(令和4年)12月13日(火曜日) (17)

八戸

ブルーカーボン

取り組みに理解

八工大で海洋学プログラム
八戸工業大は1日、同大メ
ディアセンターで海洋学プログラ
ム「海洋学の基礎と未来」の講
義を行った。笹川平和財団海洋
政策研究所の渡邊敦上席研究員
が講演し、学生らが沿岸生態系
の価値を持続して保全するブル
ーカーボンなどの取り組みにつ
いて学んだ。

同プログラムは、学生以外に
も学習課程を提供する「履修証



ブルーカーボンなどの取り組みに
ついて説明する渡邊敦上席研究員

明プログラム」として実施。学
生40人に加え、市民も受講し
た。

渡邊上席研究員は海を守りな
がら、経済や社会全体を持続的
に発展させるブルーエコノミー
を説明。洋野町特産のウニを肥
育する増殖溝を利用した藻場の
保全活動が、二酸化炭素(CO₂)
を吸収するブルーカーボンに認
められた例なども紹介した。

同日はこのほか、青森県立八
戸工業高の生徒がブルーカーボ
ンの計画について発表した。

(藤村大地)